

地域福祉ネットワーク会議

平成 29 年 10 月 14 日（土） 13：30～

末成小学校 南館 1 階 多目的ホール

第 6 次地域福祉推進計画の取組について

1. 計画の基本方針

■ 宝塚市社会福祉協議会の基本方針

安全で安心な楽しいまちをみんなで作ろう		
安全で	まちを	困っている人を見逃さないで支え合えるまち
安心な		誰もがいつまでも安心して住み続けられるまち
楽しい		自分の役割やつながりがある楽しいまち
みんなで作ろう		みんなが協働してつくる

2. 「地区別懇談会のまとめ」（末成）コミュニティすえなりで現状と課題の把握

3. 我が国の状況と動向

- 2025 年をピークとした人口減少
- 高齢単身者と高齢世帯の増加傾向
- 近所づきあいの希薄化・社会的孤立



- 住民が主役のまちづくり
- みんなで支え合う関係
- 自分発の健康活動
- プラス1による仲間づくり
- みんなで受け止め、みんなで相談

4. 計画における基本目標

- ① 福祉でまちづくり←自治会・民生委員・まちづくり協議会が一緒に進めていく領域
- ② 多様性を認めあう共生の地域づくり
- ③ ささえあう仕組みづくり
- ④ 地域福祉の基盤づくりと計画・マネジメント

5. 推進する取組

- ① 福祉でまちづくり（生活基盤づくり）

身近なエリアや小学校エリアで

- ◇ 自治会範囲における見守り・支え合い活動の推進＝地域ささえあい会議
- ◇ 小学校区の校区ネットワーク会議を課題解決型へ
- ◇ 5 年先を見越した福祉課題への取組（まちづくり計画に盛り込むなど）
- ◇ つながりづくりを可能とした居場所・拠点づくり
- ◇ 相談等、人と人をつなぎ、つぐむ住民コーディネーターの育成と体制づくり
- ◇ 地域と企業等との協働によるまちづくり

② 福祉でまちづくり (支えあう仕組み)

小学校エリアやブロックエリアで

- ◇ 地域と社会福祉法人との協働による課題解決、資源活用、情報共有
- ◇ 地域、専門職との情報共有と支援体制づくり
- ◇ 災害時要援護者支援における地域内の連携

③ 福祉でまちづくり (当事者の参画)

ブロックエリアや市エリアで

- ◇ 子ども・子育て世代のサポート
- ◇ 認知症・ひきこもりの方などの活躍
- ◇ 同じ課題を抱える方の仲間づくり
- ◇ 専門職による解決のしくみづくり

6. コミュニティすえなりの活動と6次計画

① 居場所づくり・話し合いの場・まちづくり計画

- ◇ 自治会活動の波及・啓発
- ◇ コミュニティの活動拠点の充実
- ◇ 若い人の参加を促進する話し合い
- ◇ 「思いを形にする」提案型まちづくり計画

② 福祉、民間企業との連携、災害時要援護者支援

- ◇ 地域と医療や福祉法人の連携
- ◇ 宝塚地域見守り隊との連携
- ◇ 第一地区で進めている災害時要援護者支援制度の充実と地域への啓発

③ 当事者の活躍・仲間づくり

- ◇ 高齢者の活躍の場として、子ども・子育て世代のサポート
- ◇ 各活動に参加されている認知症の方が活躍できるプログラム
- ◇ 災害時要援護者支援制度を活用し、障がい者などの当事者の実態把握